



「節目を大切に」

校長 菅野 弘尊



一面を真っ白に染めていたその雪も、徐々に溶け、日照時間の長さと共に春の訪れを感じる季節になりました。年度末の3月は1年の大きな節目です。校長として子どもたちの前に立ち、話をしたり証書を手渡したりする機会が増えたこともあり、卒業式など、節目となる行事の大切さを強く感じています。

卒業式では、それまでの学校生活と自身の成長を振り返り、何度も練習を重ねて最後の1日を迎えます。一つ一つの動きや表情がおごそかな雰囲気に含まれ、良い緊張感を感じます。主役として送られる卒業生、そして同時に送る主役である在校生が背筋を伸ばし、しっかりと前を向いて式辞や祝辞を見聞きしてくれます。1人1人が来賓や先生方に礼をし、証書を受け取り脇に抱えて席に戻ります。心のこもった送辞・答辞を贈り合い、在校生の拍手の中、卒業生はもう戻ることが無い体育館を後にします。

証書を受け取る表情もちょっとした仕草も、真剣なまなざしで話を聞く子どもたちの姿も、いつも心の中で「素晴らしい」と感じることができるのです。練習を含め、立派に旅立ちたい・送り出してあげたいという思いとそれまでの努力が子どもの成長につながっています。私たち教職員はそうした指導に努めています。会場全体の厳粛かつ温かい雰囲気と一体感が、とても素晴らしいのです。儀式そのものというよりは、特別な機会を通じた人と人のつながりです。子どもたちや保護者の方、先生たちがいてこそその貴重な時間だと思えます。

今年の12日に行われた中学部卒業式でも、卒業生は何度も大きくうなずきながらしっかりと話を受け止めてくれ、名前が呼ばれたら前に出て挨拶するのだと十二分に意識してくれた動きをし、大きな手話と声で堂々と答辞を述べてくれました。貴重な節目に自分自身の力を発揮してくれたことをとても嬉しく思いました。

校長としての視点から子どもたちの素晴らしさを紹介させていただきました。子どもたちと共有できる貴重な時間を有意義なものにできるよう、職員一同努力を続けたいと思います。

一年間の本校教育活動への御理解と御協力、ありがとうございました。

幼児・児童・生徒の様子



幼稚部 「1日入学」 【2月17日(火)】

ちゅうりっぷ組(年少)の子どもたちは、前日まで、プレゼントを作ったり、一緒に手をつなぐ順番を決めたり、乳幼児相談室に通う可愛いお友達が来てくれることをとても楽しみに待っていました。当日は、一緒に「からだ☆ダンダン」を踊ったり、段ボールそりに乗って幼稚部のお花探しの旅に出かけたり、みんなで一緒に楽しい時間を過ごしました。普段は幼稚部の中では一番年下のちゅうりっぷ組の子どもたちですが、この日はとても頼もしいお兄さんお姉さんでした。(土田)

小学部 「6年生を送る会」 【3月6日(金)】

お世話になった6年生へ感謝の気持ちを込めて、「6年生を送る会」を行いました。各学年が感謝のメッセージやゲームなどを披露し、体育館は温かな拍手と笑顔に包まれました。6年生へのプレゼントに、下級生からのメッセージが詰まった色紙と5年生がしぼり染めしたハンカチが贈られました。先生たちの楽器演奏やダンス披露があり、6年生が目を細めて楽しむ姿が印象的でした。(高根)



中学部 「卒業生を送る会」【3月5日(木)】

今年度の締めくくりとなる最後の生徒会行事でもあり、1・2年生と生徒会役員は、卒業生に楽しんでもらおうと心を込めて準備を進めてきました。「箱の中身クイズ」、「絵しりとり」、「にらめっこ対決」、「学校クイズ」など、それぞれの学級がに思考を凝らした出し物で、楽しい時間を過ごすことができました。最後は在校生から色紙が贈呈され、卒業生からは「私たちのために、たくさん考えてくれてありがとう。」「みんなと一緒にクイズができて楽しかったです。」と感謝の気持ちを伝えていました。卒業生の笑顔が溢れ、拍手と歓声に包まれた時間となりました。(相馬)

～4月行事予定～

4月 8日(水) 始業式、着任式

4月 9日(木) 入学式

4月24日(金) 参観日、PTA 総会、
学部説明会(小・中)

※学級懇談等につきましては、
後日詳細をお知らせします。



今年度も札罫だよりを御覧頂きありがとうございます。札罫だよりは左記のバーコードから携帯等でも御覧頂けます。次年度も引き続きお楽しみ頂きますようお願い申し上げます。

